

2012年5月28日

三菱UFJニコス株式会社

**三菱UFJニコス、5月28日開業の「ザ・リッツ・カールトン沖縄」で、  
iPod touchを使ったカード決済ソリューション導入！チェックイン手続きでも活用！  
～銀聯カード対応も可、世界的高級ホテルに導入！チェックイン時にカードの決済枠の承認も可能～**

三菱UFJニコスはこの度、5月28日開業のリゾートホテル「ザ・リッツ・カールトン沖縄」(名護市)を運営する株式会社ホスピタリティシステムズ(東京都千代田区、代表取締役社長 さかもとけんじ 坂本憲治)と提携、携帯情報端末「iPod touch」を使い、クレジットカード及び銀聯カードに対応できるカード決済ソリューション「ペイメント・マイスター」の導入で合意し、同施設オープン時からその取り扱いを開始します。

なお、「ペイメント・マイスター」は、iPhone/iPod touch/iPad をカード決済端末に転用するシステムで、当社と株式会社フライトシステムコンサルティング(東京・渋谷、片山圭一郎社長)が共同で開発、平成22年9月に市場に投入したものです。今回の導入は、iPod touchを用いて施設内のWi-Fi(無線LAN)に接続する仕組み。本システムは、カード情報が端末に残らない設計となっており、時と場所を選ばずに安全な処理が可能となっているものです。

「ザ・リッツ・カールトン沖縄」は、世界を代表する高級ホテルチェーン「ザ・リッツ・カールトン」の国内初のリゾートホテル。今般の開業にあたり、施設内のスパ、レストラン、ロビーラウンジなど、フロント以外での代金受領に、スマートかつスピーディーにカード決済処理ができる本システムの導入を決めたものです。また、本システムの活用により、客室やロビー等でのチェックイン手続き(カード決済枠の承認)も可能となります。即ち、ホテル内であればどこでも場所を選ばず、iPod touch を使い、顧客がチェックインする際のカードのオーソリゼーション予約(事前の販売承認)が行える仕組みとなっています(チェックアウト時は本システムを用いずフロントで精算)。

なお、カード払いの具体的な手順は、①ホテル従業員が iPod touch に専用カードリーダーを装着、②続いて顧客のカードを読み込んで、金額等をタッチパネルに入力、③(銀聯カードの場合のみ)顧客が暗証番号をタッチパネルに入力、④モバイルプリンターから出力したレシートに顧客がサイン、で完了となります。

なお、当社ではこれまでに同システムを、催事やイベント販売のほか、レストラン、タクシー、旅行会社などに導入しており、今後も、「決済端末を持ち歩きたい」、「レジ前の行列を緩和したい」といった加盟店ニーズに対応していきたいと考えているものです。

以上

<ご参考>

■「ペイメント・マイスター」の概要

平成22年9月に当社と株式会社フライトシステムコンサルティング(東京・渋谷、片山圭一朗社長)で協力開発した、iPhone/iPod touch/iPad をカード決済端末に転用するシステムです。カード決済の時と場所を選ばない画期的なシステムであり、加盟店の「販売機会の拡大」「業務効率の向上」を実現したものです。また、銀聯カードの決済処理も可能なほか、POSと連携することでPOSレジ機能を兼ね備えることも可能となっています。当社ではこれまでに、アパレル、レストラン、タクシー、旅行会社などに導入しています。